

畜振第 409 号

令和 7（2025）年 7 月 10 日

各市町の長

栃木県農業協同組合中央会長

（公社）栃木県畜産協会長

全国農業協同組合連合会栃木県本部長

栃木県開拓農業協同組合代表理事組合長

各農業協同組合代表理事組合長

各酪農業協同組合代表理事組合長

（公財）栃木県農業振興公社理事長

栃木県酪農協会長

様

栃木県農政部長 廣川 貴之

令和 7 年度関東地域飼料増産行動会議現地研修会の開催について

日頃より本県畜産の振興に御理解・御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、別添のとおり関東農政局生産部長より通知がありましたので、お知らせします。

つきましては、生産者への周知について御協力をお願いするとともに、出席を希望する場合は別紙参加申込書に記入の上、8 月 6 日（水）までにメール等で畜産振興課宛てお申し込みいただきますようお願いいたします。

畜産振興課

環境飼料担当：前田

TEL：028-623-2350

FAX：028-623-2353

E-mail：maetaa01@pref.tochigi.lg.jp



7 関 生 第 677 号
令和 7 年 7 月 10 日

栃木県農政部長 殿

関東農政局生産部長

令和 7 年度関東地域飼料増産行動会議現地研修会の開催について

標記の研修会を別添要領により開催するので、貴県関係部局担当者の出席について、特段の御配慮をお願いします。

また、貴県下の関係団体、生産者等に標記研修会参加のお声がけをお願いいたします。

事 務 連 絡
令和7年7月10日

管内都県畜産主務課
国産飼料担当者 殿

関東農政局生産部畜産課
課長補佐（草地担当）

令和7年度関東地域飼料増産行動会議現地研修会への参加申し込みについて

令和7年度関東地域飼料増産行動会議の開催について（令和7年7月10日付け7
関生 677号生産部長通知）のとおり、9月5日（金）に群馬県前橋市において開催し
ます。

つきましては、貴都県下の関係課、関係団体及び農家の方等にお声がけいただけ
ますようお願いいたします。

別紙参加申込書に必要事項を記載いただき、令和7年8月12日（火）までに申し
込みいただけますよう、ご協力お願いいたします。

担当：
関東農政局生産部畜産課
入江、内藤
電話：048-740-0072

令和 7 年度関東地域飼料増産行動会議現地研修会開催要領
～地域一体となった飼料の生産を目指して～

1. 目 的

本年 4 月に食料・農業・農村基本計画が閣議決定され、また新たな酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針が公表されました。

国産飼料については、需要はあるものの、十分な農地の確保が難しい状況にあり限られた農地や労働力を有効に活用するためにも、畜産経営が主体となって飼料作物生産を行うことに加え、耕種経営にも飼料生産の担い手として活躍してもらうことが重要と考えます。

このような状況を踏まえ、関東地域飼料増産行動会議現地研修会を開催し、群馬県における地域一体となった国産飼料の生産・利用拡大に向けた取組を関東地域において共有します。

2. 日時及び場所

令和 7 年 9 月 5 日（金） 13：00～16：30（対面方式）
群馬県前橋市（集合場所、時間は別添スケジュールを参照）

3. 開催場所

（1）屋外研修

群馬県前橋市内のほ場

（2）屋内研修

群馬県農協ビル ホール

群馬県前橋市亀里町 1310 番地（電話：027-220-2530）

3. 内 容

（1）屋外研修（13:00～）

① 取組紹介及び実演

農事組合法人 二之宮における青刈りとうもろこしの収穫作業実演

説 明・実演：農事組合法人 二之宮

(2) 屋内研修 (14:10～)

① 取組紹介

「農事組合法人二之宮における飼料生産と耕畜連携の取り組み（仮）」

概要：米麦・野菜類・稲 WCS・飼料用とうもろこし等を組み合わせた
複合経営により、通年作業を確保。飼料生産では、耕畜連携を確立し、
近隣飼料生産組織との連携により機械を効率的に利用。

講 師：農事組合法人 二之宮
代表理事 岡 賢一 氏

② 取組紹介

「環境に優しい資源循環型農業への取り組み」

概要：肉牛、米麦・白菜・飼料用とうもろこしによる複合経営。
地域農家とともに堆肥や未利用地域資源の有効利用と耕畜連携により
資源循環型農業を確立。

講 師：株式会社 小澤牧場
代表取締役 小澤 康弘 氏

③ 取組紹介

「須藤牧場（酪農経営）における耕畜連携の取り組み」

概要：飼料用とうもろこし栽培に加え、耕種農家との連携による飼料用米 SGS・
稲 WCS・麦 WCS・子実とうもろこし SGS を確保して粗飼料自給率 80%を達
成。臭気を感じない良質堆肥を耕種農家へ提供して地域循環型農業を構築。

講 師：須藤牧場
代表 須藤 晃 氏

④ 取組紹介

「中部農業事務所における集落営農法人等の体質強化の取り組み（仮）」

概要：農事組合法人は、設立から 10 年以上が経過し、後継者不足や機械更新など様々な課題を抱えている。新規作物やスマート農業技術の導入、法人間連携等による課題解決を目指し、組織支援に取り組む。

講 師：群馬県農政部 中部農業事務所
農畜産課 課長補佐 井野 有実子 氏

⑤ 情報提供

「協会の飼料増産に係る取り組み」

発表者：一般社団法人日本草地畜産種子協会

⑥ 意見交換等

4. 参集範囲

耕種経営、畜産経営、集落営農組織、飼料生産組織、市町村、関係団体、
関東地域飼料増産行動会議構成員 等

5. 主 催

群馬県、関東地域飼料増産行動会議、一般社団法人日本草地畜産種子協会

* 講演に係る内容及び時間については、変更となる場合があります。

* 問い合わせ先： 関東農政局 生産部 畜産課 草地・飼料担当
〒330-9722 埼玉県さいたま市中央区新都心 2-1
TEL 048-740-0412

【別添】

令和7年度関東地域飼料増産行動会議現地研修会 スケジュール

時 間	内 容	備 考
12:35	群馬県農協ビル 駐車場 発 (群馬県前橋市亀里町 1310 番地)	集合場所： ・車利用の方※1 →群馬県農協ビル 駐車場 ・JR 利用の方※2 →JR 前橋駅南口
13:00	屋外研修会開始	前橋市内ほ場
13:30	屋外研修会終了 → 屋内研修会会場へ出発	
14:10	屋内研修会開始	群馬県農協ビルホール
16:30	屋内研修会終了	

※1：車を利用される方

- ◎屋外研修会を行うほ場周辺には、駐車場がありません。
- ◎群馬県農協ビル駐車場に車を駐車し、受付後、バスに乗車し屋外研修会へ向かいます。
- ◎12:20を目安に、群馬県農協ビル駐車場へ集合ください。

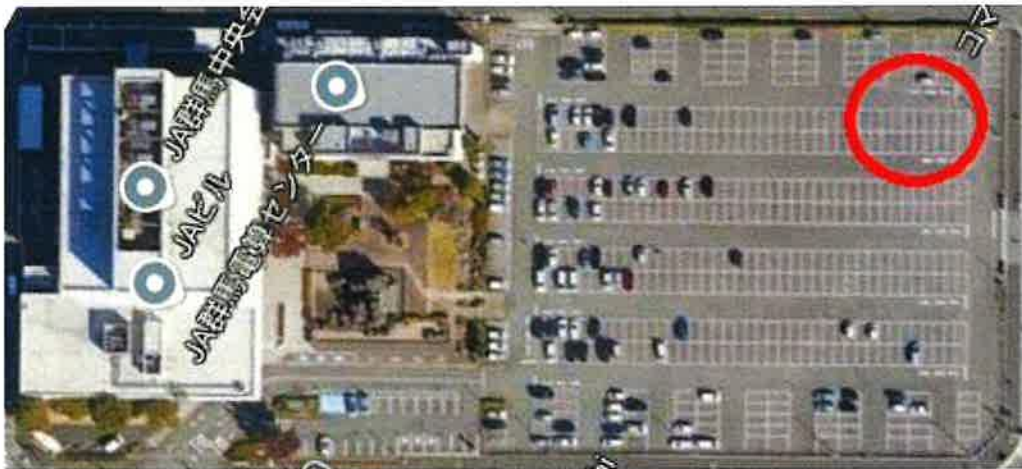
※2：前橋駅集合の方

- ◎12:00までに、前橋駅南口ロータリーへ集合ください。
- ◎前橋駅ロータリーから、バスに乗車し、群馬県農協ビル駐車場を経由して、屋外研修会へ向かいます。

◎集合場所

・1：車を利用される方

- ◎屋外研修会を行う会場周辺には、駐車場がありません。
- ◎群馬県農協ビル駐車場に車を駐車し、受付後、バスに乗りし屋外研修会へ向かいます。
- ◎受付の混雑が予想されますので、12：20を目安に、群馬県農協ビル駐車場へ集合ください。
- ◎雨天時は大ホール前での受け付けとなり、13：00から屋内研修を開始します。



・2：前橋駅集合の方

- ◎12：00までに、前橋駅南口ロータリーへ集合ください。
- ◎前橋駅ロータリーから、バスに乗りし、群馬県農協ビル駐車場を経由して、屋外研修会へ向かいます。



別紙 令和7年度関東地域飼料増産行動会議現地研修会の参加申込書

※申し込み代表者 ← 災害や疫病の発生により中止になる場合があります。連絡先は必ず記載してください。

所 属：
氏 名：
連 絡 先：
メールアドレス：

所 属	役 職	氏 名	集合場所までの移動手段	
			車 (注2)	JR前橋駅 (注3)
(記入例) 有限会社〇〇〇〇	代表取締役	〇〇 〇〇	○	
(記入例) 関東農政局生産部畜産課	係長	〇〇 〇〇		○

注1 悪天候やほ場状態が悪い場合、ほ場での実演は中止し、屋内研修の開始時間を繰り上げます。

注2 *車を利用される方へ

- ◎屋外研修会を行うほ場周辺には、駐車場がありません。
- ◎群馬県農協ビル駐車場に車を駐車し、受付後、バスに乗車し屋外研修会へ向かいます。
- ◎12:20を目安に、群馬県農協ビル駐車場へ集合ください。

注3 *JR前橋駅を利用される方へ

- ◎12:00までに、前橋駅南口ロータリーへ集合ください。
- ◎前橋駅南口ロータリーから、バスに乗車し、群馬県農協ビル駐車場を経由して、屋外研修会へ向かいます。

申込み期限：令和7年8月6日（水）

申込方法：本参加申込書を下記アドレス宛てに送信願います。
畜産振興課環境飼料担当 前田 綾子

アドレス：maetaa01@pref.tochigi.lg.jp

（とりまとめの上、関東農政局宛て報告いたします）